

「速やかに講ずべき事項」の実施状況について

船舶検査の実効性の向上 P2

船舶検査方法の総点検・是正

中間取りまとめ

- 寒冷地といった地域特性を踏まえた検査方法など、技術的な検討が必要なものについては、技術検討会を設置して検討する。

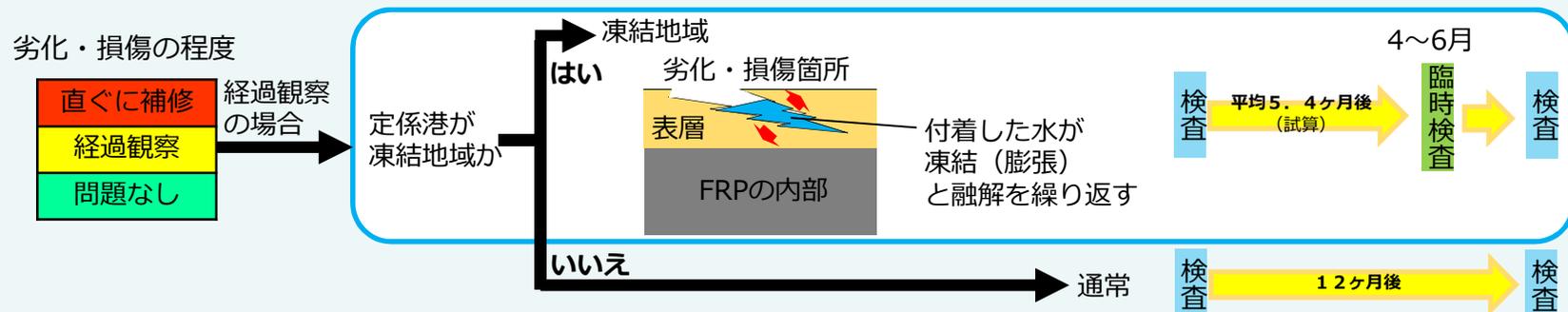
小型旅客船に対する地域特性等を踏まえた検査方法の技術検討会

学識経験者（田中委員）、事業者団体の有識者4名で構成する検討会（10月に計2回）で検討を行い、検査方法を取りまとめた。

FRP船の検査方法（とりまとめ概要）

FRP船の外板等の劣化・損傷の程度に応じて、直ぐに補修すべき状況、経過を観察してもよい状況、問題がない状況であるかを判定するための指針を策定した。

- ①経過を観察して良い劣化・損傷であっても、凍結地域※ではその箇所[※]に付着した水が凍結・融解を繰り返すことにより劣化・損傷がFRPの内部まで進行するおそれがあることから、定期的検査の際に補修されなかった場合には冬期明けに臨時検査を行うこと。 ※凍結地域：冬に月平均気温が氷点下となる地域



- ②劣化・損傷箇所が補修された場合には、必要な強度を有することをその箇所の固さを実測して確認すべきこと。



バーコル硬度計による硬さ測定